

項目名	三陸の海について理解を深める調査・実験授業を初開催！ 「第1回 三陸マリンカレッジ」の参加者を募集します！
日時	[募集期間] 令和2年10月6日（火）から11月18日（水）
場所	[合 宿] 東京大学大気海洋研究所・国際沿岸研究センター （〒028-1102 岩手県上閉伊郡大槌町赤浜一丁目19番8号） [成果発表会] 釜石市民ホール TETTO （〒026-0024 岩手県釜石大町1-1-9）
内容	<p>【趣旨】 沿岸地域の子どもたちが三陸の海について理解を深めることを目的とし、今年度から初開催する「第1回 三陸マリンカレッジ」の参加者を募集します。</p> <p>1 三陸マリンカレッジ概要 沿岸地域の子どもたちの三陸の海に関する興味・関心及び理解を促進し、三陸の海に関する学びを通じ、三陸沿岸地域への郷土愛を持った人材育成を目的として開催。 東京大学大気海洋研究所・国際沿岸研究センター（大槌町）との連携により、県沿岸市町村在住の中学生を対象とした調査・実験学習を実施。</p> <p>2 プログラム (1) 合宿（令和2年12月26日（土）・27日（日）） 国際沿岸研究センターに宿泊し、センターの研究者や「大槌はま研究会」のメンバーと共に、調査テーマを見つける勉強会（実験学習等）を開催します。 (2) テーマ学習 センターの研究者が個別にアドバイスをしながら、興味のあるテーマについてさらに掘り下げた調査学習を進めます。 (3) 成果発表会（令和3年3月14日（日）） 調査学習したテーマを取りまとめ、報告する成果発表会を開催します。当日は東京大学の玄田教授から講評をいただきます。</p> <p>3 募集対象 岩手県沿岸市町村在住の三陸の海（生物・気象・地形等）について興味関心のある中学生（概ね中学校2年生を想定）</p> <p>4 申込方法 電話・FAXにて沿岸広域振興局経営企画部企画推進課宛て申込 ※ 必要事項等の詳細は（別紙）チラシ・要項又は岩手県公式ホームページ（トップページ）沿岸広域振興局＞経営企画部＞「第1回 三陸マリンカレッジ」参加者の募集について https://www.pref.iwate.jp/engan/keiei/1033872.html）を参照ください。</p> <p>5 主催等 [主催]：岩手県沿岸広域振興局、東京大学大気海洋研究所・国際沿岸研究センター [共催]：釜石市、大槌町 [後援]：宮古市、大船渡市、久慈市、陸前高田市、住田町、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村、野田村、洋野町</p> <p>6 募集チラシ・要項 別紙のとおり</p>
担当部署 担当者 職・氏名 (照会先)	沿岸広域振興局経営企画部企画推進課 企画推進課長・大釜 範之、主事・伊藤 貫慈 電話 0193-25-2701（内線 338）



海と希望の学校 in 三陸 × 岩手県



三陸マリンカレッジ

中学生7名 参加募集 無料

沿岸地域に在住の中学生を対象に、東京大学大気海洋研究所・国際沿岸研究センター（大槌町）の研究者・地元高校生と一緒に、海の生き物や環境など、海を知り、理解を深める調査・実験授業を開催します。

合宿

国際沿岸研究センターの宿泊棟への一泊二日の宿泊体験と合わせて、センターの研究者や「大槌高校はま研究会」のメンバーと一緒に、調査テーマを見つける勉強会を開催します。



【国際沿岸研究センター】

テーマ学習

センターの研究者が個別にアドバイスしながら、興味のあるテーマについてさらに掘り下げた調査学習を進めます。



【アオウミガメ】 【蓬萊島(大槌町)】

成果発表会

調査学習してきたテーマを取りまとめ、報告する成果発表会を開催します。当日は東京大学の玄田教授から講評をいただきます。



東京大学
社会科学研究所
玄田 有史 教授

- 【合宿】 令和2年12月26日(土)・27日(日)
 東京大学大気海洋研究所・国際沿岸研究センター
 (〒028-1102 岩手県上閉伊郡大槌町赤浜一丁目19番8号)
- 【成果発表会】 令和3年3月14日(日)(発表方法は教員と相談して決定、例)ワード、パワーポイント 等
 釜石市民ホールTETTO (〒026-0024 岩手県釜石市大町1-1-9)

- 【主催】 岩手県沿岸広域振興局、東京大学大気海洋研究所・国際沿岸研究センター
 【共催】 釜石市、大槌町
 【後援】 宮古市、大船渡市、久慈市、陸前高田市、住田町、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村、野田村、洋野町
 【問い合わせ】 岩手県沿岸広域振興局経営企画部 TEL : 0193-25-2701 FAX : 0193-23-3472



第1回 三陸マリンカレッジ 受講生募集要項

募集対象

■ 岩手県沿岸市町村にお住まいの三陸の海(生物・気象・地形等)について関心があり、本カレッジを通して、さらに詳しく学びたいと希望される中学生(参加定員を超える場合は抽選で7名決定)
(概ね中学2年生を想定していますが、それ以外の方の応募も歓迎します。)
※ 参加者は合宿・成果発表会等で新聞・テレビ等のメディアに出演いただくことがあります。

応募方法

次のいずれかの方法で直接お申込みください。

① E-mailで応募

件名を「第1回三陸マリンカレッジ」として、次の事項をご記入のうえ、応募ください。

- 本人氏名(ふりがな) ■ 学校名・学年
■ 保護者氏名(ふりがな) ■ 住所・電話番号・FAX
■ メールアドレス ■ 交通手段(車・列車・その他)

② FAX又は郵送で応募

要項下部の「応募申込書」に必要事項をご記入のうえ、応募ください。

※ 郵送の場合は締切日必着をお願いします。

E-mail

BI0001@pref.iwate.jp

FAX

0193-23-3472

申込締切

令和2年11月18日(水)

受講者発表

11月中旬以降、郵送でお知らせします。

問い合わせ先

「第1回 三陸マリンカレッジ」事務局
(沿岸広域振興局経営企画部企画推進課)
〒026-0043
岩手県釜石市新町6番50号 釜石地区合同庁舎3階
TEL: 0193-25-2701 / FAX: 0193-23-3472
E-mail: BI0001@pref.iwate.jp

新しい生活様式に配慮した開催へのご協力について

- 参加者の皆様には、検温、マスクの着用、手指消毒等にご協力をお願いします。講師及び事務局スタッフのマスク着用についてもご理解をお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症の蔓延状況によっては、プログラムの一部を変更する場合があります。



会場・日時等

- [合 宿] 令和2年12月26日(土)・27日(日)
東京大学大気海洋研究所・国際沿岸研究センター
(〒028-1102 岩手県上閉伊郡大槌町赤浜一丁目19番8号)
- [テーマ学習] 令和3年1月～2月
自宅等で、合宿で絞り込んだテーマについて調査し、担当する教員が、メール・オンライン・郵送等でアドバイスします。
- [成果発表会] 令和3年3月14日(日)(発表方法は教員と相談して決定、例)ワード、パワーポイント等)
釜石市民ホールTETTO (〒026-0024 岩手県釜石市大町1-1-9)

事前学習

※ 参加者決定後、別途お知らせします。

参加者には、「三陸の海と私」をテーマとして、三陸の海に対する想い、興味を持っていること、勉強してみたいこと等を記入する事前学習シート(様式有・A4・1枚)を提出していただきます。

第1回 三陸マリンカレッジ 応募申込書

ふりがな 本人氏名	中学校名	学年	年
ふりがな 保護者氏名	Tel(自宅)		
	Tel(保護者)	Fax	
〒 住所	Mail		
交通手段(予定)			
<input type="checkbox"/> 車	<input type="checkbox"/> 列車	<input type="checkbox"/> バス	その他()

※ ご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法に基づき、他の用途には一切使用しません。

報道機関への情報提供 (2020/10/7)

県北広域振興局

「北いわて・子ども文化スポーツ体験ひろば」による一戸町立奥中山小学校放課後子ども教室への岩手ビッグブルズ選手の派遣について

(県北広域振興局経営企画部)

県北広域振興局では、「北いわて・子ども文化スポーツ体験ひろば」(地域経営推進費)の一環として、児童とプロスポーツ選手との交流による競技スポーツの魅力発信と、児童が「体を動かす楽しさを感じる」、「体力や運動能力を身につける」機会を促進するため、一戸町立奥中山小学校放課後子ども教室に岩手ビッグブルズ選手を派遣しますので、当日の取材をお願いします。

1 開催日時

令和2年10月13日(火) 15:40~17:10

2 場所

一戸町立奥中山小学校体育館(二戸郡一戸町奥中山田子75-4)

3 主催

県北広域振興局

4 内容

(1) スポーツ体験

ドリブル、パス、シュートの基礎メニュー、ミニゲーム 等

(2) 児童と選手の交流

集合写真、サイン会

5 対象児童

一戸町立奥中山小学校放課後子ども教室を利用する児童(40人程度)

6 派遣選手等(予定)

吉田優磨ヘッドコーチ、山田安斗夢選手

7 新型コロナウイルス感染症感染防止対策について

- ・参加者は開始前に検温し、37.5℃以上ある場合は参加不可とすること。
- ・参加者は体験前に手指消毒し、休憩中等、体験活動時以外はマスク装着をお願いすること。
- ・保護者が体育館内で見学する際は、お互いの距離を1メートル程度取るよう案内すること。
- ・常時出入口、窓を開放し換気すること。

担当：県北広域振興局経営企画部

特命課長(文化スポーツ振興) 藤澤邦之

電話：0194-53-4981(内線355)

報道機関への情報提供 (2020/10/8)

県北広域振興局

「北いわて・子ども文化スポーツ体験ひろば」による一戸町立奥中山小学校放課後子ども教室への岩手ビッグブルズ選手の派遣について

(県北広域振興局経営企画部)

県北広域振興局では、「北いわて・子ども文化スポーツ体験ひろば」(地域経営推進費)の一環として、児童とプロスポーツ選手との交流による競技スポーツの魅力発信と、児童が「体を動かす楽しさを感じる」、「体力や運動能力を身につける」機会を促進するため、一戸町立奥中山小学校放課後子ども教室に岩手ビッグブルズ選手を派遣しますので、当日の取材をお願いします。

1 開催日時

令和2年10月13日(火) 15:40~17:10

2 場所

一戸町立奥中山小学校体育館(二戸郡一戸町奥中山田子75-4)

3 主催

県北広域振興局

4 内容

(1) スポーツ体験

ドリブル、パス、シュートの基礎メニュー、ミニゲーム 等

(2) 児童と選手の交流

集合写真、サイン会

5 対象児童

一戸町立奥中山小学校放課後子ども教室を利用する児童(40人程度)

6 派遣選手等(予定)

吉田優磨ヘッドコーチ、山田安斗夢選手

7 新型コロナウイルス感染症感染防止対策について

- ・参加者は開始前に検温し、37.5℃以上ある場合は参加不可とすること。
- ・参加者は体験前に手指消毒し、休憩中等、体験活動時以外はマスク装着をお願いすること。
- ・保護者が体育館内で見学する際は、お互いの距離を1メートル程度取るよう案内すること。
- ・常時出入口、窓を開放し換気すること。

担当：県北広域振興局経営企画部

特命課長(文化スポーツ振興) 藤澤邦之

電話：0194-53-4981(内線355)



報道機関への情報提供 (2020/10/8)

県北広域振興局

岩手県立一戸高等学校と鶏王国北いわて推進協議会との連携事業（出前講座）の実施について (二戸地域振興センター)

県北地域の主要チキン事業者と関係機関で組織する「鶏王国北いわて推進協議会」（会長 杉原 永康）では、県北地域チキン産業の地域内外への知名度拡大、地域での理解促進及び鶏肉消費拡大等に取り組んでいます。

その事業のひとつとして、岩手県立一戸高等学校の生徒を対象に県北チキンに関する出前講座を開催し、高校生が地元産業への理解を深める機会とします。

当日は、一戸高校の生徒が試作する、地元産鶏肉を使用した料理の試食も可能です。ぜひ、取材をお願いいたします。

1 日 時

令和2年10月13日（火）10：30～12：30

2 場 所

岩手県立一戸高等学校 奥中山実習農場（岩手県二戸郡一戸町奥中山字西田子1092）

3 対 象 者

同校農業系列 2学年 15名

4 内 容

(1) 座学

県北チキン産業の状況及び鶏肉製品の生産工程について学習します。

(2) 丸鶏のさばき方実習・卒業生との交流

丸鶏を用いて実習を行うほか、チキン産業に就職した同校卒業生と交流します。

(3) 地域資源である地元産鶏肉を活用した“石窯ピザ”“農場野菜×とり鍋”の試作、試食会

地元産鶏肉を活用した“石窯ピザ”や同校の農場野菜を使用した“とり鍋”を試作、試食します。

	内容	講師
10：30～11：10	座学	県チキン協同組合 杉原 永康氏 (株)阿部繁孝商店社員ほか
11：10～11：50	丸鶏のさばき方実習 卒業生との交流	
11：50～12：30	試作・試食会	

5 主 催

鶏王国北いわて推進協議会（会長 岩手県チキン協同組合常務理事 杉原 永康）

6 問い合わせ先

鶏王国北いわて推進協議会事務局（二戸地域振興センター内） TEL：0195-23-9205

担当：二戸地域振興センター地域振興課
課長 清川 勝、主事 新道 友貴
電話：0195-23-9205 内線 202



県北広域振興局

報道機関への情報提供 (2020/10/9)

県北広域振興局

“ おおきくそだてて みんなでたべよう ”

地元保育園児がサツマイモの収穫体験を行います。

(岩手県農業研究センター県北農業研究所)

当研究所では、幼児期から自然に触れ合うことの喜びや食べ物を栽培する体験を通じて豊かな心を育む「食農保育」の推進につなげるため、地元の保育園児の皆さんを招いて、サツマイモの定植及び収穫の体験会“ おおきくそだてて みんなでたべよう ”を行っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、園児のみなさんによる定植体験は見送りましたが、当所職員が育てたサツマイモが、このほど収穫の時期を迎えたことから、下記により収穫体験会を開催しますので、お知らせします。

記

1 実施日程

令和2年10月28日(水) 午前10時から(1時間程度)

荒天の場合は、中止とします。

2 実施場所

軽米町大字山内 23-9-1 電話 0195-47-1070

岩手県農業研究センター県北農業研究所 圃場

3 内容

軽米町立晴山保育園年長クラス約7名の皆さんが、サツマイモ(紅はるかと紅あずまの2品種)を掘り起こし、収穫の体験を行います。

4 その他

感染防止対策を行ったうえでの取材をお願いします。

担当：岩手県農業研究センター

県北農業研究所 総務課

総務課長 高橋 0195-47-1072



県北広域振興局

報道機関への情報提供 (2020/10/20)

県北広域振興局

「カシオペアしごとメッセ 2020」の開催について

(二戸地域振興センター)

県北広域振興局及び二戸市では、二戸管内の高校生を対象とした地元企業のPRイベント「カシオペアしごとメッセ 2020」を次のとおり開催します。

地元企業が、各社の業務内容、サービス内容、生産品、さらには求められる人物像などについて、各ブースでプレゼンテーションを行い、参加生徒は、地元企業への理解を深め、就労観の醸成を図ります。

本年は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら開催します。

当日、取材いただきますよう、御案内申し上げます。

【カシオペアしごとメッセ 2020】

1 主催等

主催：県北広域振興局、二戸市

後援：二戸公共職業安定所、軽米町、九戸村、一戸町、二戸地域雇用開発協会

2 日時

令和2年10月23日(金) 第1部 10:30~12:00 第2部 13:30~15:00

※ 第1部及び第2部は、参加生徒を入れ替えて、同じ内容を実施します。

3 会場

カシオペアメッセなにゃーと (二戸市石切所字森合 68)

4 参加生徒

二戸管内の高校2年生 約160名

5 出展企業

二戸管内の企業又は二戸管内で就業可能な企業等27社(予定)

6 内容(予定)

<第1部>

参加高校：福岡、福岡工業、軽米

10:30 開会・主催者挨拶(二戸市)

10:35 ビデオメッセージ・企業紹介

10:50 ブースセッション

12:00 閉会

<第2部>

参加高校：福岡定時制、一戸、伊保内、みたけ支援

13:30 開会・主催者挨拶(県北広域振興局)

13:35 ビデオメッセージ・企業紹介

13:50 ブースセッション

15:00 閉会

7 新型コロナウイルス感染症に対する主な感染防止対策

午前・午後の2部制による参加者の分散化、参加者の事前把握、来場時の検温・手指消毒、マスク着用等

担当：二戸地域振興センター地域振興課

地域振興課長 清川 主査 中村

電話：0195-23-9205 内線 220

令和 2 年 10 月 28 日

県政記者クラブ 各位

環境生活部県民くらしの安全課

食中毒の発生について

【要旨】医療機関から患者が食中毒の症状を呈している旨の通報があり、久慈保健所が調査した結果、**アニサキスによる食中毒と断定**し、同保健所は、生食用魚介類を販売した魚介類販売店を、**食品衛生法に基づき 10 月 28 日の 1 日間の営業停止処分**としました。

1 探知等

令和 2 年 10 月 27 日（火）午後 3 時 30 分頃、患者を診察した医療機関から久慈保健所に「胃痛の症状を呈し受診した患者から、アニサキスを摘出した」旨の通報がありました。

2 原因調査及び結果

久慈保健所が調査を行った結果、医療機関においてアニサキスが摘出されていること、原因と考えられる魚介類の喫食は当該魚介類販売店から購入したものに限定されること等から、刺身によるアニサキス食中毒と断定しました。

- (1) 発生月日 令和 2 年 10 月 26 日（月）発症
- (2) 患者数 1 名（久慈保健所管内在住 30 歳代の男性、通院 1 名）
- (3) 主症状 腹痛（患者は快復）
- (4) 病因物質 アニサキス
- (5) 原因食品 スルメイカ（刺身）
- (6) 原因施設 営業所の名称 有限会社長畑商店（魚介類販売業）
所在地 久慈市本町一丁目 23 番地
営業者 有限会社長畑商店（代表取締役 ながはたゆうじ 長畑祐示）

3 保健所の措置

久慈保健所は、「有限会社長畑商店（魚介類販売業）」を 10 月 28 日（水）の 1 日間、食品衛生法に基づき営業停止処分としました。

4 県民への注意喚起

県民くらしの安全課では、食中毒の予防について、課のホームページ等で、広く注意を呼びかけています。

(<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/anzenanshin/shoku/chuudoku/1004498.html>)

参考資料（裏面）

- アニサキス食中毒について
- 本県における食中毒発生状況（平成 30 年～令和 2 年）

【担当 食の安全安心課長 佐藤 電話 019-629-6876】

○ アニサキスについて

・ アニサキスとは？

アニサキスはサバ、アジ、イカ、イワシ、サンマなどの海産魚介類に寄生する2～4 cm程度の白い糸状の寄生虫です。

・ 食中毒の症状は？

主な症状は、激しい腹痛、悪心、嘔吐等で、潜伏期間は、1～36時間（ほとんどが8時間以内に発症）、予後は良好です。

・ 食中毒の予防方法は？

- 1 アニサキスは加熱か冷凍で死滅するので、十分加熱するか冷凍保存しましょう。
- 2 魚を生で食べるときは、調理のときにアニサキスがいないかどうか、よく確認しましょう。
- 3 アニサキスは、内臓から筋肉に移行するので、魚を調理する際は早めに内臓を除去しましょう。

○ 本県における食中毒発生状況（平成30年・令和元年・令和2年）

年	発生件数	患者数	病因物質	原因施設
令和2	13	25	6件:アニサキス 1件:カンピロバクター属菌 4件:植物性自然毒 2件:動物性自然毒	営業施設5件、不明1件、家庭7件
令和元	8 (1)	28 (2)	3件:アニサキス 1件:ノロウイルス 2件:カンピロバクター属菌 1件:植物性自然毒 1件:不明	営業施設4件、家庭3件、不明1件
平成30	19	287	9件:アニサキス 3件:カンピロバクター属菌 2件:黄色ブドウ球菌 1件:ノロウイルス 1件:セレウス菌 1件:ウエルシュ菌 1件:動物性自然毒 1件:植物性自然毒	営業施設8件、不明4件、家庭6件、児童福祉施設1件

※カッコ内盛岡市分再掲